

2022年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名：初期環境調査

調査媒体：水質 (ng/L)

地方公共団体：大分県

調査地点：大分川河口 (大分市)

調査対象物質	測定値	報告時 検出下限値	検出下限値
	検体1		
[1] アトルバスタチン	nd	0.89	1.4
[3] ジエチルアミン	nd	50	50
[4] 4,4'-ジヒドロキシジフェニルメタン (別名：ビスフェノールF)	nd	8.8	8.8
[5] 1,3-ジフェニルグアニジン	41	5.0	5.0
[6] 4,4'-スルホニルジフェノール (別名：ビスフェノールS)	nd	1.4	1.4
[7] 2,5,8,11-テトラオキサドデカン (別名：トリエチレングリコールジメチルエーテル)	nd	280	620
[9] 4,4'-[2,2,2-トリフルオロ-1-(トリフルオロメチル)エチリデン]ビスフェノール (別名：ビスフェノールAF)	nd	0.38	0.38
[11] 1,2-ビス(2-クロロフェニル)ヒドラジン	nd	1.3	1.8
[13] 2-メルカプトベンゾチアゾール (別名：1,3-ベンゾチアゾール-2-チオール)	nd	4.1	4.1

(注) nd：不検出

(注) nd：不検出